

取扱説明書

DAYTONA corp.

R73239①/⑦

*取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


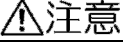
ローダウンKIT	適応車種	商品NO.
	<i>Address V125</i>	次ページ参照

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。



※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 市販のローダウンブラケットのような、本来のリヤショック取付位置を変更し、車高を下げる部品との同時装着は絶対に行わないでください。ショック本体や車体取付部を破損する原因となります フロントフォークスプリングの交換作業にはフロントホイールの脱着作業が必要です。車体をジャッキアップしての作業になりますので作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 当社がご紹介する純正部品を使用して、この商品をアドレスV125G/リミテッド以外の標準モデル(サイドスタンドが標準装備でない車両)へ装着すると、サイドスタンドスイッチが標準装備ではないため、サイドスタンド使用時でもエンジンが始動可能となります。大変危険ですので、サイドスタンドを使用した状態では、暖気運転や走行等、エンジンの始動は絶対に行わないでください。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> この商品のリヤショックは非分解式です。ショックアブソーバーの分解、改造または、切削加工等をしてしないでください。 サスペンションスプリングの加工等を行わないでください。本来の性能を低下させるばかりではなく、<u>重大な事故につながる可能性があります。</u>

⚠️ 注意



実施

- ・ この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
- ・ この商品の取り付けは、必ずオートバイ店または認証整備工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。
- ・ 取付作業を行う前に必ず安全を確保してください。また、作業中に車体が倒れないよう、十分注意してください。
- ・ 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。
- ・ 作業終了後、必ず実際にサイドスタンドを降ろし、各部に異常がないことを確認してください。
- ・ 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- ・ 車体装着後は走行フィーリングが変わりますので、必ず乗車感覚を確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながる可能性があります。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- ・ この商品のリヤショックのスプリングプリロード調整部分のロックナットは、調整時以外は必ず締め付けた状態で使用してください。また、ロックナット、イニシャル調整ナットは、付属のリングスパナ（または47258）で調整し、調整後は必ずロックナットを確実に締め付けてください。
- ・ この商品をアドレス V125G/リミテッド以外の標準モデル（サイドスタンドが標準装備でない車両）へ装着する場合は、7ページでご紹介する純正部品が別途必要になります。
- ・ この商品のサイドスタンドは、必ず水平なアスファルトの上で使用してください。砂利の上やぬかるみの上などでは、車両が倒れる可能性があります。十分注意してください。
- ・ サイドスタンドを使用して、車両を停車させる場合は、パーキングブレーキを必ず使用してください。



その他

- ・ この商品は、フロントは純正対比約 25mm ダウン、リヤは純正対比約 35mm ダウンのローダウン仕様となるローダウンキットです。乗り心地は純正に比べ硬くなります。
- ・ この商品のリヤショックは、純正対比約 35mm のローダウンですが、スプリングプリロードの調整によっては、ショックの沈み込み量が変わり、1G 状態でのローダウン量が変化します。
- ・ コーナリング中のバンク角や最低地上高が減りますので、走行には十分注意してください。尚、これに伴う事故や怪我、車体及びカウル類の破損については、当社では一切の責任を負えません。
- ・ この商品を取り付けると、サスペンションストローク量が減り、それに伴い硬めのセッティングとなりますので、乗り心地は純正に比べ硬くなります。また、ローダウン仕様のため、リヤショックが底突きする場合があります。
- ・ この商品のサイドスタンドの取り付けには、純正部品を一部使用します。取り外した純正部品の紛失には十分注意してください。また、リターンスプリングは必ず純正部品を使用し、純正以外のものは使用しないでください。
- ・ この商品のサイドスタンド使用中（駐車中）に、車両が倒れて起こった事故やケガ、車両の破損等につきましては、一切の責任を負えません。駐車する際は、周囲の安全と駐車位置の状況を必ず十分にご確認ください。
- ・ 他社製品との組み合わせは未確認（保証対象外）です。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にてご紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- ローダウン時に必要なパーツを1パッケージにまとめたお買い得なセットです。
- フロントフォークスプリングは純正対比約 25mm ダウン（パネレート約 35%アップ）、リヤショックは純正対比約 35mm ダウン、ショートサイドスタンドは純正対比約 25mm ショート。足付き性の向上と低い車体フォルムを演出。

品番	品名	適応型式	製品仕様
73239	ローダウンキット	K5/K6	フロント約 25mm ダウン、リヤ約 35mm ダウン
73242		K7/K9	

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ローダウンフロントフォークスプリング	25mm ダウン	2	④	リングスパナ	44mm	1
②	ローダウンリヤショック	35mm ダウン	1	⑤	リングスパナ	50mm	1
③	ショートサイドスタンド	25mm ショート	1				

取付方法

※車体をセンタースタンドとジャッキ、あて木等を使用して確実に浮かせ、前後のホイールを浮かせた状態で作業します。次の手順で作業してください。

①ローダウンフロントフォークスプリングの取り付け



②ローダウンリヤショックの取り付け



③ショートサイドスタンドの取り付け

①ローダウンフロントフォークスプリングの取り付け

1. 純正キャリパーを固定している純正ボルト（2ヶ）を緩めます。
2. 純正フロントアクスルナットを緩めます。
3. 車体の下側へジャッキ等をかけ、フロントホイールを浮かせます。

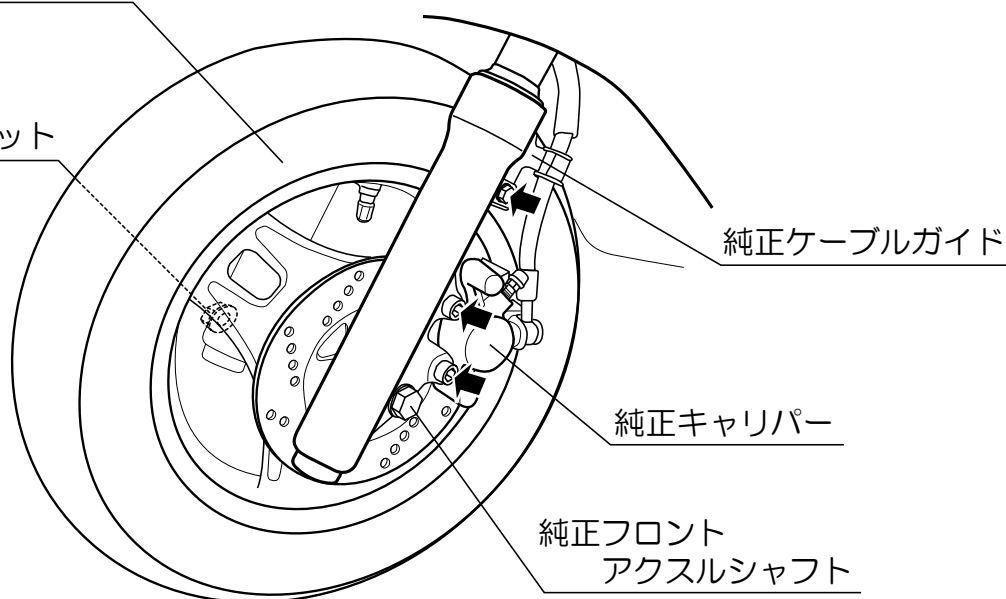
※ジャッキ等を使用する際は、車体側のあたり面の破損に注意してください。

4. 純正キャリパーを固定している純正ボルト（2ヶ）を外し、純正キャリパーをフリーの状態にします。
5. 純正フロントアクスルナットを外し、純正フロントアクスルシャフトを抜き取り、純正フロントホイール ASSY を取り外します。
6. 純正ボルト（2ヶ）を外し、純正ケーブルガイドを取り外します。

※一時的に取り外した純正パーツは、キズや破損に注意して保管してください。

純正フロントホイールASSY

純正フロント
アクスルナット

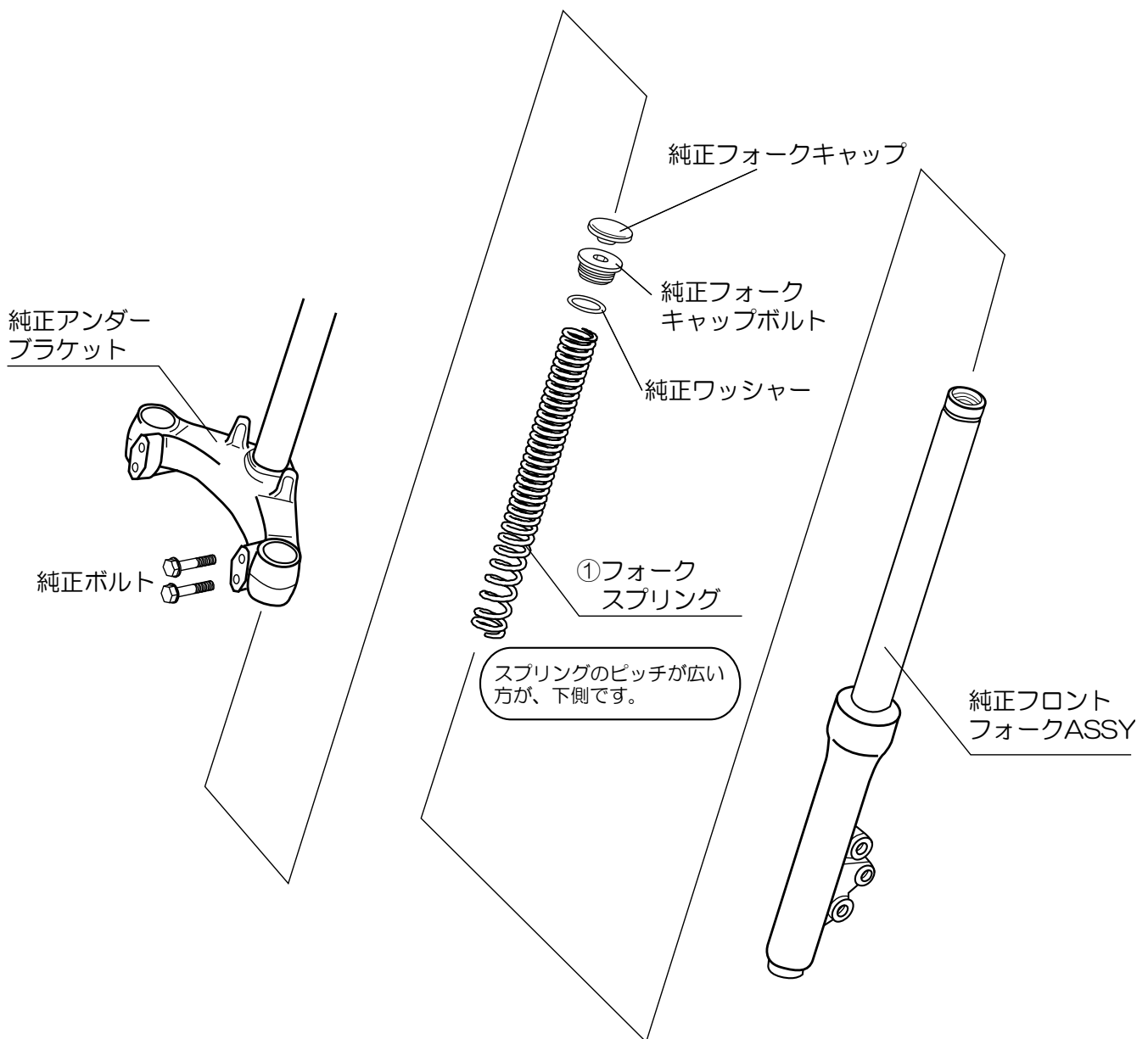


純正ケーブルガイド

純正キャリパー

純正フロント
アクスルシャフト

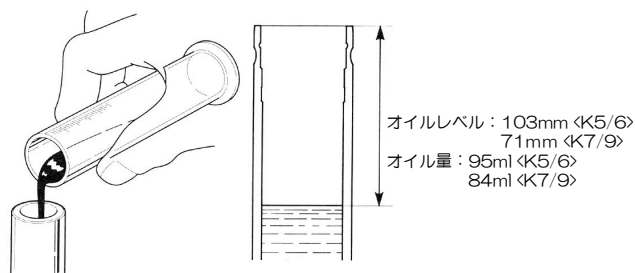
7. 純正ボルト（4ヶ）を外し、純正アンダーブラケットより、純正フロントフォーク ASSY を取り外します。
8. 純正フォークキャップを外し、純正フォークスプリングが飛び出ないように注意して、純正フォークキャップボルトを取り外し、純正ワッシャー、純正フォークスプリングを取り外します。
9. フォークオイルを規定量入れて、油面を調整します。フォークオイルを交換しない場合は、フォークオイルを必ず補充し、油面調整を行ってください。詳細は次ページの◆油面調整方法◆をご覧ください。
※このスプリングは、油面調整をSTD基準で設計しています。
8. ①フロントフォークスプリングと交換します。①強化フォークスプリングは上下方向に注意してください。（スプリングのピッチが広いほうが下側です。）
9. 取り外しとは逆の手順で元に戻し、各部を点検し異常が無ければ作業は終了です。



◆油面調整方法◆

※。メーカーより発行されております、サービスマニュアルをご参照ください。

- ①. 規定量を目安にフォークオイルを注入します。
- ②. フォークチューブを数回伸縮させ、混入しているエアを抜きます。
- ③. フォークチューブをいっばいに沈めた状態（スプリング無し最屈時）でオイルレベルを調整します。



車種	オイル量（片側）	オイルレベル （インナーチューブ上端から）	番手
K5/K6	95ml	103mm（スプリング無し最屈時）	#10
K7/K9	84ml	71mm（スプリング無し最屈時）	#10

◎このスプリングは、油面調整をSTD基準で設計しています。但し、お好みにより、油面の調整をさせていただいても構いません。

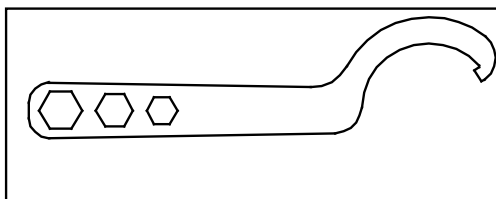
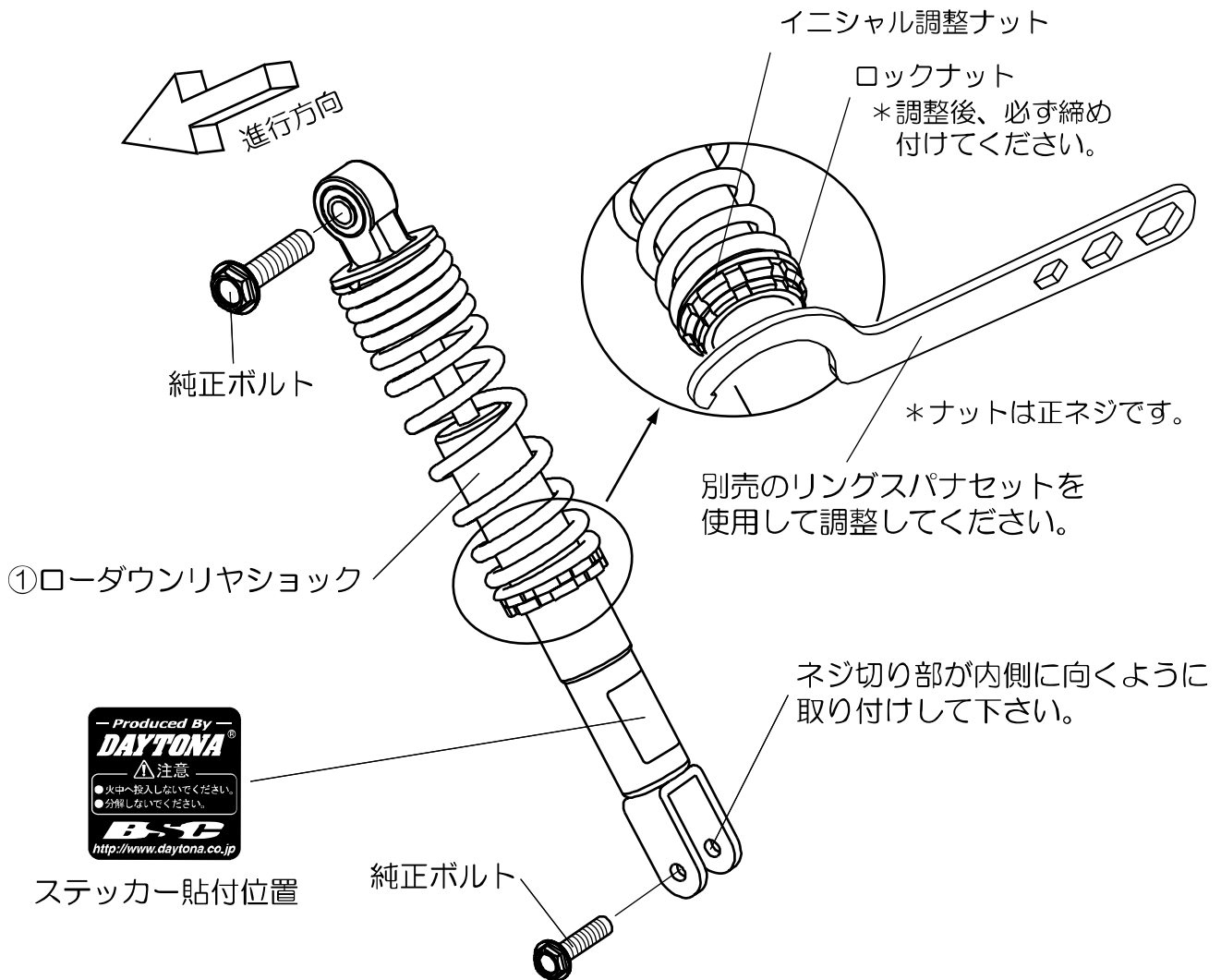
◎油面とオイルの番手を上げると、簡単にどうなるかといえば...

- オイルの番手を上げると全体的に硬くなる。
- フォーク油面を上げると初期沈みの変化は無いが、沈み込んでから硬くなる。

となりますので、お好みにより調整してください。

②ローダウンリヤショックの取り付け

1. この商品の取り付けは、必ずオートバイ店または認証整備工場へ依頼してください。
2. 取り付けに際しては必ずサービスマニュアルを参考にしてください。



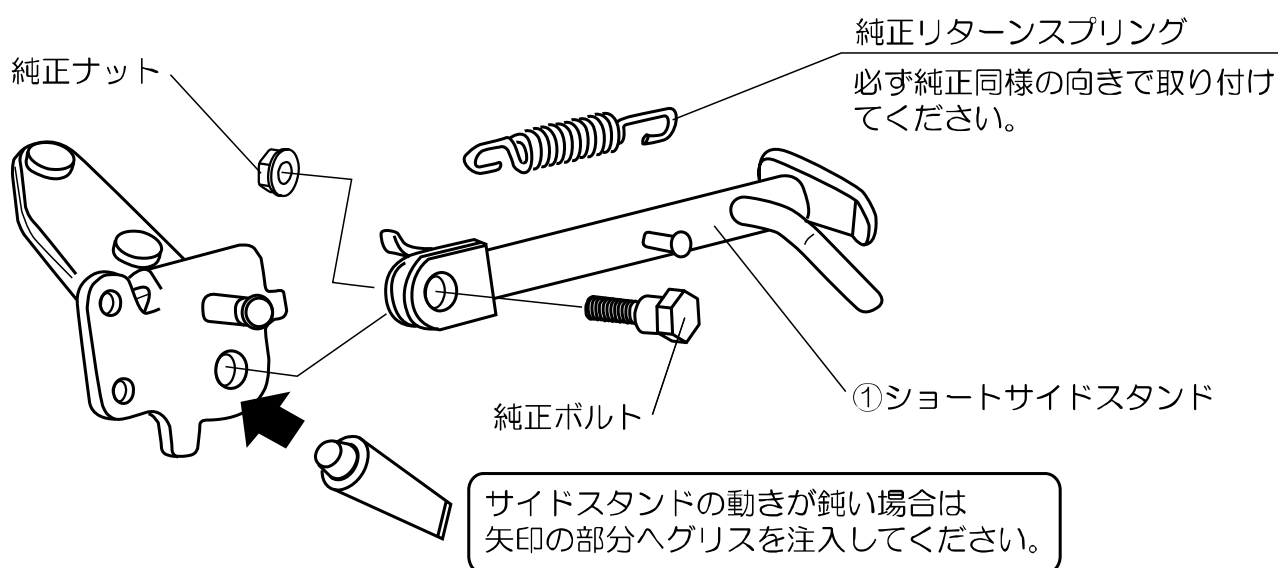
リングスパナ44mm/50mm

この商品のスプリングプリロード調整には、当社ローダウンリヤショックシリーズ専用のリングスパナ（付属品、または47258）をご使用ください。

- ◆ スプリングプリロードの出荷時の設定は最弱です。イニシャル調整ナットを締め込み、スプリングを縮めると乗り心地が硬くなり、伸ばすと柔らかくなります。
- ◆ スプリングプリロード調整後は、必ずロックナットを確実に締め付けてください。

③ショートサイドスタンドの取り付け

1. センタースタンドを使用し、車体をしっかりと固定します。
 2. スプリングフック等を使用して、純正リターンスプリングを取り外します。
- ※、リターンスプリングを取り外す際は、車体への傷付きや、作業者自身の怪我等に十分注意してください。**
3. サイドスタンドを固定している純正ボルト（1ヶ）とUナット（1ヶ）を外し、純正サイドスタンドを車体から取り外します。
 4. ①ショートサイドスタンドを純正ボルト（1ヶ）とUナット（1ヶ）で固定し、純正リターンスプリングを純正同様の向きで取り付けます。
 5. ①ショートサイドスタンドを何度か動かし、エンジンの始動等、各部に不具合がないことを十分に確認します。
- ※ サイドスタンドの動きが鈍い場合は、可動部をグリスアップしてください。**
6. 取り外しと逆の手順で元通りに取り付け、各部に異常がなければ終了です。



標準モデルに装着する際に別途必要となる純正部品

純正品番（品名）	数量	純正品番（品名）	数量
09111-10014（ボルト 10X28）	1	09443-14019（スプリング K5/K6/K7） 42421-33G10（スプリング K9）	1
42341-33G00（ワッシャブロップスタンド）	1	42330-33G00（ブラケットブロップスタンド）	1
09159-10097（ナット）	1	08319-3108B（ナット）	2

※、純正部品の取り付けに際しては、車両メーカー発行のサービスマニュアルをご参照ください。

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

E-mail: info@daytona.co.jp

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで
お願いいたします。